



月次 39レター

毎月発行するお客さまへのお知らせレターです

第 245 号①【基準日 2024 年 12 月 30 日】



🌸 社長メッセージ



不確実な時代に大切なことは

ありがとう投信株式会社
代表取締役社長 長谷 俊介



皆さま、新年あけましておめでとうございます。旧年中はご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

本年も皆さまのご期待に添えるように、役職員一同、精進して参りますので、今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

さて、去年は、世界各国で選挙が行われた選挙イヤーでしたが、インフレや移民問題による国民不満の高まりから、欧米各国では反グローバリズム、自国優先、移民政策反対等、国益を第一に考えるナショナリズム政党が台頭しました。日本においても庶民が物価高や高い税金・社会保険料負担に苦しむ中、自公政権の緊縮財政・増税路線に対する不満が高まった結果、10月に行われた衆議院選挙では与党が過半数割れに追い込まれました。そして、11月の米国大統領選挙では、事前の主要メディアの接戦予想に反して、共和党のトランプ氏が上下両院も制するトリプルレッドの圧勝で大統領に返り咲きを果たしました。コストプッシュインフレによる国民不満の高まりを背景に主要各国で政権与党が敗北する波乱の一年になりました。



一方、新NISAがスタートした昨年の世界株式市場は、欧米の金融政策が利下げフェーズに移行する中、生成AI関連銘柄やマグニフィセント7に代表される米国大型テック企業を中心に相場を牽引する流れとなりました。米国株市場はダウ・ナスダック・S&P500の主要三指数が史上最高値を更新し、日経平均株価も4万円の大台を突破して史上最高値を更新しました。8月には日銀の追加利上げの影響や米国景気後退懸念から為替相場が円高に大きく振れて、株式市場は短期的に急落する局面もありましたが、すぐに下落を回復し、終わってみれば米国株を中心に総じて大きく上昇した一年になりました。為替相場は年初の1ドル141円台から7月に1ドル161円台まで円安が進み、158円台で年末を迎える変動の大きな円安に大きく振れた一年になりました。そのような中で皆さまのありがとうファンは国際分散投資を継続して、金(ゴールド)にも分散投資することでリスクを抑制しながら、世界株式市場の上昇の恩恵を受けて、年間で+24%上昇して一年を終えることができました。

今年の世界経済は、米国トランプ次期政権の「アメリカファースト」の政策が本格的に実行されていくこととなります。不法移民問題の解決や貿易相手国に対する関税強化、また減税政策の実施による経済成長が期待されており、米国企業の収益にプラスの影響を与えることが予想されています。さらに、長期化するウクライナ問題の早期停戦と復興、混迷しているイスラエル中東問題の解決などの地政学リスクへの対応でトランプ大統領の手腕が期待されています。

ありがとう投信株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第 304 号 一般社団法人投資信託協会会員

このレポートはありがとうファンドの運用状況等を開示するための情報提供を目的として、ありがとう投信株式会社が作成したレポートです。信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認の上、ご自身の判断でお申し込みください。

一方、日本においては、今年は選挙の年で政治動向への注目がさらに高まりそうです。政治に対する国民の不満が高まっている現在の状況下では、7月の東京都議会選挙、参議院選挙の結果次第では、日本の政治にも大きな変化が起きる可能性も少なくないと考えられます。

また、日銀の追加利上げ見通しについて、今後の消費者物価の推移と賃上げ水準に注目が集まっていますが、海外で収益を上げるグローバル大企業はともかく、国内の中小零細企業が継続的に賃上げできるのか、追加利上げによる金利上昇、景気引き締めに経営が耐えられるのか、中小企業の倒産は増加しないか、慎重な判断が求められるでしょう。コストプッシュインフレで苦しむ国民に、さらに追加利上げによる景気後退が襲えば、スタグフレーションによって国民生活はさらに厳しいものになり、格差はもっと拡大するでしょう。



いずれにしても、今年の世界経済は、米国トランプ次期大統領の経済・金融・外交政策に左右される展開が想定される中、セクターや国・地域によって景気や企業業績への影響の度合いは大きく異なってくると考えられます。世界株式市場は各国の物価や景気見通し、金融政策、地政学リスク等に左右されて、ボラティリティの高いマーケットになると思われますので、国際分散投資における資産配分と個別銘柄の選別が大切になってくると考えます。また、インフレヘッジやリスクヘッジの観点からの金(ゴールド)への分散投資についても引き続き効果的だと考えられます。

不確実な時代に大切なことは

昨年は波乱の一年でしたが、今年は良くも悪くも米国トランプ次期大統領の政策に左右される一年になると思われます。少なくとも民主党バイデン政権とは大きく政策が変わることは確かなので、様々な分野に影響を及ぼすことになるでしょう。米国ファーストの政策は米国民にとっては、民主党バイデン政権よりは良くなるかもしれませんが、それが日本を含む世界各国にとって望ましい政策になるかどうかはわかりません。

このような予測が難しい先行き不透明な不確実な時代だからこそ、資産運用をしていく上で分散投資がますます大切になってくると考えます。長期投資で資産形成していく上でも、インフレや地政学リスクの高まりなどから自分達の資産を守っていくためにも資産分散と時間分散を組み合わせる分散投資をしていくことが大切です。

国・地域・資産クラス・銘柄を分散することで、カントリーリスクや信用リスク、インフレリスク、自然災害リスクや地政学リスク、個別銘柄リスクを軽減していくことができ、短期的な価格変動リスクに対しては時間軸を5年、10年、20年単位の長期で捉えて時間分散することで軽減していくことができるでしょう。

資産運用を継続することは簡単なことではなく、先行き不透明で不確実な時代に5年、10年、20年と投資をずっと継続して実践できる人はそれほど多くありません。マーケットが大きく調整すれば怖くなって投資を止めてしまったり、逆に大きく上昇すれば途中で利益確定してしまいがちです。しかしながら、マーケットの過去の実績を振り返れば、長く続けることによって運用成果を得られたことがわかつて思います。

既に資産運用をされている方も、新たに資産運用を始められる方も、「継続は力なり」という格言を忘れずに、資産運用を続けて頂ければと思います。

弊社は昨年創立20周年の節目の年を迎えましたが、これからも先を見据えてお客様の資産運用を一生サポートさせていただきます。お客様が資産運用を継続していけるように、良い時も悪い時も上り坂も下り坂もまさかの時も一緒に伴走していきたいと考えておりますので、本年もありがとう投信をご愛顧いただきますよう何卒よろしくお願い申し上げます。



積立投資のすすめ！

長期投資には、コツコツと分散しながら長期に渡って購入する「定期積立サービス」がおすすめです♪

「定期積立サービス」とは

…毎月決まった日にお客様が決めた金額を、自動で購入してお客様の資産をコツコツ積み立てていくやり方です。引落とし手数料も無料♪お忙しい方にもおすすめの投資方法です。



①『無理なく続けられる』

お手元にまとまった資金がなくても、毎月少しずつ積み立てることで大きな資産へとつながっていきます。貯金感覚で続けていきながら、複利効果でリターンチャンスとなります。



②『リスクを分散』

定額での購入で基準価額が高い時に少なく、安い時に多く投資することができます(ドル・コスト平均法)。相場が良い時も悪い時も投資を続けることで、平均買付単価を低く抑える方法です。

③『時間分散』

タイミングを分けることで、リスクを分散することができます。時間を味方につけることで、長期でじっくり投資を続けることができます。



タイミングを見計らうのではなく、
時間を味方につけていきましょう！

期間	平均取得単価	損益
1年	35,214円	+7.6%
3年	28,872円	+31.3%
5年	25,895円	+46.4%
10年	20,431円	+85.5%
初回(2004年10月)から	13,332円	+184.3%

投資信託をいつ買えばよいか？とのお客様の声が多いですが、投資信託は、タイミングではなく、時間での分散が効果的です。長期で常にタイミングを計ることはとても難しく、かなりの労力を必要とし、それでも確実にいいタイミングで買える保証はありません。

それよりも、ゆっくりと長い時間をかけて、コツコツ投資していくほうがはるかに続けやすく買付単価を平均化されることで、分散の効果が得られます。

＜ご参考＞毎月1万円積立した場合		
期間	投資額	評価額
1年	12万円	12万9167円
3年	36万円	47万2613円
5年	60万円	87万8263円
10年	120万円	222万6286円
初回(2004年10月)から	243万円	690万8533円

2024年12月30日現在(基準価額:37,904円)

※上記表は毎月同一金額を継続して積立した場合の平均取得単価となります。

※積立による購入は将来の収益を保証、基準価額下落時における損失を防止するものではありません。

※計算過程で出る端数の処理等、損益比率計算過程において簡略化した計算式を用いています。

セミナーのお知らせ

お申し込みは弊社 HP まで♪ (<https://www.39asset.co.jp/seminar/info/>)

セミナータイトル	開催日	開催地	時間	講師
新春セミナー ～2025年世界経済の見通し/新投資先ファンドの紹介～	1月19日 (日)	東京	10:00～ 12:00	長谷 俊介・真木 喬敏 (ありがとう投信)
新春セミナー ～2025年世界経済の見通し/新投資先ファンドの紹介～	1月26日 (日)	札幌	13:30～ 15:30	長谷 俊介・真木 喬敏 (ありがとう投信)
新春セミナー ～2025年世界経済の見通し/新投資先ファンドの紹介～	2月2日 (日)	仙台	13:30～ 15:30	長谷 俊介 (ありがとう投信)
新春セミナー ～2025年世界経済の見通し/新投資先ファンドの紹介～	2月9日 (日)	福岡	13:30～ 15:30	長谷 俊介 (ありがとう投信)
新春セミナー ～2025年世界経済の見通し/新投資先ファンドの紹介～	2月22日 (土)	大阪	13:30～ 15:30	長谷 俊介 (ありがとう投信)
新春セミナー ～2025年世界経済の見通し/新投資先ファンドの紹介～	2月23日 (日)	名古屋	13:30～ 15:30	長谷 俊介 (ありがとう投信)

別紙セミナー案内もご覧いただければと思います。

特定口座年間取引報告書交付のお知らせ

特定口座にて 2024 年に『ありがとうファンド』を換金されているお客さまには、「令和 6 年分 特定口座年間取引報告書」を郵送および電子交付させていただきました。

「特定口座年間取引報告書」は、昨年中に特定口座内で換金された『ありがとうファンド』の譲渡の対価の額(収入額)、取得費および譲渡に要した費用の額などを記載しており、該当する年間の譲渡損益等を集計した報告書です。

尚、電子交付サービスに同意されているお客さまの場合、「**特定口座年間取引報告書**」は**マイページ上でのご確認となり、郵送されません**。

尚、次のお客さまは、同報告書が作成されませんので予めご了承ください。

- ・2024 年に換金をされていないお客さま
- ・一般口座で換金をされたお客さま

特定口座年間取引報告書の交付方法一覧

電子交付の同意	交付方法
あり	電子交付 (マイページ上での確認)
なし	郵送

🌸 今月のFP情報コラム

弊社FPが家計に役立つ様々な情報を毎月発信していきます！
皆さまの金融リテラシー向上の一助になれば幸いです。

【iDeCo】2024年12月の制度改正でどう変わった？

資産運用で積み立てる iDeCo(イデコ・個人型確定拠出年金)は公的年金に上乗せできる私的年金のひとつで、税制優遇を受けられるメリットがあります。2024年12月の法改正のポイントとともに iDeCo の概要についてお伝えします。



iDeCoのおさらい

iDeCoとは

iDeCoは、国民年金や厚生年金などの公的年金とは別に、任意で加入できる私的年金制度です。加入後は、自分で決めた掛金額を積み立てて運用を行い、積み立てた資産は60歳以降に一括または分割、またはそれらを併用して受け取ります。将来受け取れる給付金の額は、自らが行う運用の成績によって変わってきます。

iDeCoには3つの税制優遇措置が受けられる

① iDeCo で積み立てた掛金の全額が所得控除されます。

この控除によって、課税対象となる所得が減るため、所得税や住民税が軽減されます。

② 運用益が非課税で再投資もできます。

通常、利息や分配金などの運用益に対して20.315%の税金がかかりますが、iDeCoの場合、非課税で再投資されます。



③ 受け取る時にも控除の対象になります。

60歳以降に積み立てた資産を受け取る時、全額をまとめて受け取る場合は「退職所得控除」が、分割で受け取る場合は「公的年金等控除」が受けられ、所得税が軽減されます。

iDeCoに加入する際の注意点

① 原則として60歳になるまで引き出せません。

iDeCo(イデコ)で積み立てる掛金は老齢給付金として受け取ることを目的としているため、60歳まで引き出せません。また、60歳で受け取る際、10年以上加入していることが条件です。60歳時点で加入していた年数が10年に満たない場合は、通算加入者等期間に応じて受給開始できる年齢が段階的に引き延ばされます。

② 元本割れのリスクがあります。

元本変動型の投資信託で運用した際に、元本を下回る可能性があります。資産の運用はご自身の責任で行われ、受け取る額は加入期間中の運用実績によって変動します。

③ 手数料がかかります。

加入から給付金を受け取るまでの間にさまざまな手数料がかかります。手数料は金融機関によって異なるため、加入前にサービス内容とあわせて確認しましょう。

2024 年 12 月の制度改革の内容



1. 会社の証明書なしで始められるようになります。

これから iDeCo を始める人に関係がある改正です。

これまで加入や変更時に、会社員・公務員の方が提出していた「事業主の証明書」が今回の改正によって廃止となりました。「事業主の証明書」は勤め先人事部等で作成もらう必要がありましたが、提出義務がなくなったため申込みがしやすくなりました。

2. 拠出限度額が引上げられました。

すでに iDeCo を始めている人のうち、勤務先に企業年金がある会社員・公務員の方に関係がある改正です。会社員・公務員(共済組合員)が確定給付型他制度※を併用する場合(公務員を含む)の iDeCo の拠出限度額が月々12,000 円から 20,000 円に引上げられました。

※確定給付型他制度: 確定給付企業年金(DB)、厚生年金基金、石炭鉱業年金基金、私立学校教職員共済制度、公務員の退職等年金給付(共済)をいいます。

ただし、iDeCo の掛金と各月の企業型 DC の事業主掛金額と確定給付企業年金等の他制度ごとの掛金相当額(公務員の場合は共済掛金相当額)と合算して月額 55,000 円を超えることはできないため、iDeCo の掛金の上限額(拠出限度額)が 20,000 円とならない場合や iDeCo 掛金の最低拠出額(5,000 円)を下回り、掛金を拠出できなくなることがあります。iDeCo の掛金を拠出できなくなった場合(5.5 万円から DB 等の他制度掛金相当額を控除した額が、iDeCo の掛金の最低額を下回る場合)は、資産額が一定額(25 万円)以下である等の脱退一時金の支給要件を満たした場合に脱退一時金を受給することができます。脱退一時金受給要件など詳細については厚生労働省のホームページでご確認ください。

国民年金第2号被保険者 会社員 公務員(共済組合員)	2024年11月30日まで	2024年12月以降
企業DCのみに加入している会社員	月額55,000円 — 各月の企業型DCの事業主掛金額 (iDeCo掛金は月額20,000円を上限)	月額55,000円 — (各月の企業型DCの事業主掛金額 + DB等の他制度掛金相当額) (iDeCo掛金は月額20,000円を上限)
DB等と企業型DCに加入している会社員	月額27,500円 — 各月の企業型DCの事業主掛金額 (iDeCo掛金は月額12,000円を上限)	
DB等の他制度のみに加入している会社員・公務員	月額 12,000円	

(出典: 厚生労働省ホームページ)

<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/nenkin/nenkin/kyoshutsu/2020kaisei.html#202412>

今回影響を受けるのは会社員や公務員で、確定給付型他制度を併用する人たちです。自営業者、専業主婦・主夫、企業年金のない会社員の方などは今回、変更はありません。

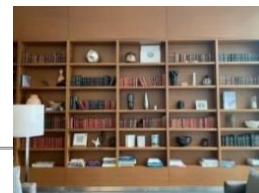
また拡大した枠を利用したい場合、自分で手続きしなければならないことに注意が必要です。手続きについては、金融機関にご確認ください。

今回の改正は、国民年金第2号被保険者である会社員や公務員のみの小さなものですが、2025 年以降も制度が変わる可能性があります。

制度のメリット、デメリットなどを理解したうえで、自分にとって最適ナリスクの範囲で資産形成を行いましょう。

ありがとうの本棚

弊社役職員が最近読んだ本を紹介させていただくコーナーです。
資産運用や投資、金融や経済全般に関わらず様々な書籍を幅広く取り上げていきます。



～今月の一冊～

カラー版-西洋絵画のお約束-謎を解く 50 のキーワード (中公新書ラクレ 822) 新書 - 2024/10/8 中野 京子 (著)

レオナルド・ダ・ヴィンチやミケランジェロ、フェルメール、ドラクロワなどの絵画は、美術館やテレビ、教科書などで一度は目にしたことがあるでしょう。「あ、有名な絵だ」とか「きれいだな」だけで、絵画鑑賞が退屈だと感じる方も多いのではないのでしょうか。

本書では、絵にも意味があり、「シンボル(象徴)」・「アレゴリー(比喩)」・「メタファー(隠喩)」・「アトリビュート(その人物を特定する持ち物)」・「エンブレム(記号)」それら絵の言語に隠された画家のメッセージを説明し、絵を読み解く手がかりをテーマ別に解説しています。著者の独特な絵画の解釈と語り口(所々にツツコミがあったり…)、そして解説とともにカラーで絵画も掲載されているため非常にわかりやすく、楽しみながら知識がつきます。

例えば、百合や薔薇、リンゴなど植物、月や虹など天体や自然、十字架や鏡など道具や楽器、道化や聖母マリアなど人物…西洋絵画で繰り返し登場するシンボルにはそれぞれ意味があり、それらは神話や宗教をもとにしているものも多くあります。キリスト教とともに発展した西洋絵画は、文字の読めない人たちに教えを伝えるためであったり、ペストやコレラなどの史実を後世にわかりやすく伝えるために描かれています。また、ミケランジェロの「最後の審判」のように右に「正義＝良きもの」、左に「悪」を描き分けて、相反する要素でシンボリックな意味を持たせているものもあります。



日本人にとって、文化や宗教の違う西洋的思考を理解するのは難しいですが、シンボルをみつけて、絵が象徴しているものが分かると、当時の文化や宗教、歴史もわかり、興味深く絵を観ることができます。本書を片手に美術館や画集で絵画鑑賞をしてみたいはいかがでしょうか。

毎月定期購入サービスのスケジュール

今後のスケジュールになります。各締切日に間に合わない場合、翌月の取扱いとなりますのでご了承ください。

	【新規で定期購入を申込】 【引落日口座変更】	【定期の引落日金額を変更】 【定期引落日を中止】	【引落日】	【買付申込日】	【約定日】 (ファンドの購入日)
2025年 1月分	12月5日(木)	12月19日(木)	1月6日(月)	1月15日(水)	1月17日(金)
2025年 2月分	12月30日(月)	1月27日(月)	2月6日(木)	2月18日(火)	2月20日(木)
2025年 3月分	2月5日(水)	2月21日(金)	3月6日(木)	3月14日(金)	3月18日(火)
2025年 4月分	3月5日(水)	3月26日(水)	4月7日(月)	4月15日(火)	4月17日(木)

ありがとうファンド売買申込不可日のお知らせ

下記の売買申込不可日にお申込みされた場合、自動的に翌営業日以降の受付となりますのでご注意ください。

1月20日(月)	キング牧師記念日	ニューヨーク	2月3日(月)	聖ブリジッドの日	アイルランド
2月17日(月)	ワシントン誕生日	ニューヨーク			

ありがとう投信株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第304号 一般社団法人投資信託協会会員

このレポートはありがとうファンドの運用状況等を開示するための情報提供を目的として、ありがとう投信株式会社が作成したレポートです。信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。投資信託の取得を希望される方は、必ず目録見書の内容をご確認の上、ご自身の判断でお申し込みください。

ありがとうファンドのリスク及び手数料等について

リスク	当ファンドは、ファンドオブファンズであり、国内外の投資信託証券などの値動きのある証券に投資します。また、外貨建て投資信託証券に投資する場合には為替の変動もあります。なお、投資信託証券の組入証券の発行会社の倒産や財務状況の悪化等の影響により、価額が下落し、損失を被ることがあります。したがって、ご投資家の皆様の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本が割り込むことがあります。ファンドに投資することに伴うリスクはお客様のご負担となりますし、ファンドへの投資による損益も全てお客様に帰属します。また元本及び利息の保証はなく、預金保険の対象でもありません。
手数料	申込手数料・換金手数料・信託財産留保金はありません。
信託報酬	ファンド純資産総額に年 0.99% (税抜 0.9%) 以内の率を乗じて得た額とします。 [実質的信託報酬 信託財産の純資産総額に対し年 1.40% ± 0.2% (概算)] ※当ファンドは他のファンドを投資対象としており、投資対象ファンドにおける所定の信託報酬を含めてお客様が実質的に負担する信託報酬を算出しております。
その他費用	ファンドに組入れる有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料(消費税を含む)及び税金等の費用は信託財産から支払われます。また、その他、信託事務の処理に要する諸費用、監査費用、受託会社の立替えた立替金の利息等についても、信託財産の毎月末加重平均残高が 120 億円以上の場合には、諸経費のうち 100 万円(税抜き)までは信託財産から支払われます。※実費の額は、今後組み入れファンドの追加や変更があった場合、変動してくるものであるため事前に料率、上限額等を表示することができません。

※リスク・費用等の詳細につきましては、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。目論見書のご請求は、ありがとう投信株式会社 カスタマーサービス部まで。【〒101-0047 東京都千代田区内神田 2-15-9 フリーコール 0800-888-3900】

■レポートで使用している指数・為替データの注記：騰落率は、ファクトセットよりデータを参照し、弊社にて計算しております。

※資料に記載されている各国・地域市場の指数は他に断りの無い限り以下の指数を使用しています。

【日本株】→FactSet Market Indices Japan 配当込み(税引き前配当再投資)

【世界株】→FactSet Market Indices World 配当込み(税引き前配当再投資)

【米国株】→FactSet Market Indices United States 配当込み(税引き前配当再投資)

【欧州株】→FactSet Market Indices Europe 配当込み(税引き前配当再投資)

【新興国株】→FactSet Market Indices Emerging 配当込み(税引き前配当再投資)

■R&I ファンド大賞について

R&Iファンド大賞は、R&Iが信頼し得ると判断した過去のデータに基づく参考情報(ただし、その正確性及び完全性につきR&Iが保証するものではありません)の提供を目的としており、特定商品の購入、売却、保有を推奨、又は将来のパフォーマンスを保証するものではありません。当大賞は、信用格付業ではなく、金融商品取引業等に関する内閣府令第299条第1項第28号に規定されるその他業務(信用格付業以外の業務であり、かつ、関連業務以外の業務)です。当該業務に関しては、信用格付行為に不当な影響を及ぼさないための措置が法令上要請されています。当大賞に関する著作権等の知的財産権その他一切の権利はR&Iに帰属しており、無断複製・転載等を禁じます。

<免責事項 | Disclaimer>

リフィニティブ・リップパー・ファンド・アワードは毎年、多くのファンドのリスク調整後リターンを比較し、評価期間中のパフォーマンスが一貫して優れているファンドと運用会社を表彰いたします。

選定に際しては、「Lipper Leader Rating (リップパー・リーダー・レーティング)システム」の中での「コンシスタント・リターン(収益一貫性)」を用い、評価期間3年、5年、10年でリスク調整後のパフォーマンスを測定いたします。評価対象となる分類ごとに、コンシスタント・リターンが最も高いファンドにリフィニティブ・リップパー・ファンド・アワードが贈られます。詳しい情報は、lipperfundawards.comをご覧ください。Refinitiv Lipperは、本資料に含まれるデータの正確性・信頼性を確保するよう合理的な努力をしていますが、それらの正確性については保証しません。



2025 年世界経済の見通し 新投資先ファンドの紹介

新春セミナーを全国 6 都市で開催いたします！

新春セミナーとして、2025 年の世界経済見通しについてお話しさせていただきます。
また、ありがとうファンドの新たな投資先ファンドとなった米国株ファンド 2 本と中国を除く新興国株ファンドのご紹介もさせていただきます。
是非この機会にご参加頂ければ幸いです。皆様のご参加をお待ちしております！

J.P.Morgan
ASSET MANAGEMENT



RBC BlueBay
Asset Management

BrownADVISORY
Thoughtful Investing.

東京

2025 年 1 月 19 日（日）10:00～12:00
ありがとう投信本社 3F

札幌

2025 年 1 月 26 日（日）13:30～15:30
かでる 2. 7(北海道立道民活動振興センター)920 会議室

仙台

2025 年 2 月 2 日（日）13:30～15:30
仙都会館 7F-A

福岡

2025 年 2 月 9 日（日）13:30～15:30
アクロス福岡 604

大阪

2025 年 2 月 22 日（土）13:30～15:30
大阪府立男女共同参画・青少年センター(ドーンセンター)
セミナー室 2

名古屋

2025 年 2 月 23 日（日）13:30～15:30
ウインクあいち（愛知県産業労働センター） 会議室 908



代表取締役社長
長谷俊介



ファンドマネージャー
真木喬敏



お申込みは、お電話・ホームページからどうぞ
URL: <https://www.39asset.co.jp/seminar/info/>
フリーコール: 0800-888-3900

39 ありがとう投信
Arigato Asset Management inc.

